

株式会社 肥後銀行



地域での日常業務 及び 見守りの内容	取組事例および異変を察知した事例	
- 肥後銀行県内支店での対応 - 個人宅への営業訪問活動 - 企業への営業訪問活動 - その他、自治体等への訪問活動 - 県警と連携した高齢者向け詐欺防止及び認知症、相続対策説明会の実施 - 小中学生を対象とした金融リテラシー教育の実施	<取組①> 玉名市での高齢者向け詐欺防止及び認知症、相続対策説明会 2024年7月～2025年2月 玉名市内公民館10か所にて開催：参加者143名 「県内での詐欺の現状・具体的事例及び防止策について」：玉名警察署より 「今だからできる認知症への備え、相続・贈与・遺言」：弊行より <取組②> 県内小中学生への金融リテラシー教育（家庭科授業での実施） 2024年度より本部、各支店の連携による金融教育セミナーの取組 - 金融犯罪の危険性から児童生徒を守ろうと企画、行員による出前授業実施 <異変察知事例：ロマンス詐欺防止>（2025年3月5日熊本日日新聞） 2025年2月17日、水道町支店窓口を訪れた60代男性が、個人名義の口座に高額を送金しようとしていたことから、行員が事情を尋ねて詐欺と気付いた。支店長代理とともに男性を説得して送金を止め、警察に通報。	
◎玉名市での高齢者向け説明会の様子 	社内での研修又は周知状況	今後の見守り活動に向けて
	- 高齢者、認知症のお客様への対応方法について、ロールプレイングを交えた勉強会を各支店毎に定期的に開催。 - 本部、支店が連携し、県内自治体へ高齢者向け、小中学生向けのセミナー等を周知。 - 講師経験者の増加による行員のスキルアップ。	「振り込め詐欺」被害の未然防止の取り組みとして、ATMコーナーでは携帯電話通話をご遠慮いただくようお願いのポスターを掲示し啓発活動を実施。 - 特に高齢者を狙った詐欺等が増加傾向にあるため、異変を感じた場合は都度行員が声かけを実施する等、詐欺被害防止に引き続き努めていく。